

## オススメ新着本!

『スノウ・ティアーズ』 梨屋 アリエ/著 角川書店/発行 (Y913.6-ナ)



なにかと奇妙な現象に巻き込まれてしまう「不思議体質」の君枝と、唯一君枝の体質に動じない幼馴染の陸との20年に渡るお話です。お互い特別に思っている、うまく時機が合わず、なかなか恋に至ることが出来ない二人。そして、大人になった君枝は大切なものを喪失したことに気がつきます。

自分のことを理解しようとしてくれる存在の大切さを感じますよ。

『アラマタ人物伝』 荒俣 宏/監修・執筆 講談社/発行 (Y281-ア)



日本人物事典である本書の、登場人物の選定基準はただひとつ、荒俣氏が個人的に共感できるかどうか(!)。

有名無名問わず取り上げられた人物は、皆個性的で興味深い。

オススメは、日本の古典芸能を救った、イギリス人落語家の

快楽亭ブラック。この人の落語を聞いてみたくなりますよ。

荒俣氏の自己紹介文だけでも、ニヤリとさせられる一冊です。

『ヴァイオレットがぼくに残してくれたもの』

ジェニー・ヴァレンタイン/著 小学館/発行 (Y933.7-ハ)



15歳のルーカスは、ある日タクシー会社に置き去りにされている骨壺と出会います。骨壺の中のヴァイオレットに「話かけられて」

しまったルーカスは、何とかその骨壺を助け出しますが…。

ヴァイオレットのことを調べるうちに、ルーカスの失踪中の父親の

秘密も解明されていき、どんどん続きが気になってきます。

本書は、息子が父親を乗り越える成長の物語でもあります。

### \*図書館からのお知らせ\*

YA広報誌『ポルターダ』をいっしょに作ってくれる中高生の方を募集中です! 興味のある方はカウンター又は電話にてお問い合わせ下さい。お待ちしております!

YAブックリスト 第11号

平成21年9月30日

稲城市立中央図書館

稲城市向陽台4-6-18

☎042-378-7111

<http://www.library.inagi.tokyo.jp>

稲城市立図書館

ヤングアダルト

BOOK



LIST

## 秋なので! スポーツ特集号

風が涼しくなりました。

秋晴れの日、何にも心配ないような、すがすがしい気分になります。冬にむけてどんどん空気も澄んできて、夏とは違う空の色、雲の形を見ながら、のんびり読書なんていいですね。

中央図書館には、読書テラスや喫茶室など、外の空気を感じながら読書できるスペースもあるので使ってみてね♪

↓まずはこの時期オススメの一冊!

『月のきほん』 白尾 元理/著 誠文堂新光社/発行 (Y446-シ)

今年是世界天文年。

夏に皆既日食を見た人はいますか?

東京はちょっと曇っていたので見られなかった人も多いかな。そんな人は、もうすぐ見られる中秋の名月を楽しんでみてはいかがでしょう?

毎年見られるものだし、皆既日食ほどレア度はないけど、この本で月のことに詳しくなったら、身近な天体がいつもと違って見えるかも。中秋の名月、今年は10月3日です。晴れるといいですね☆



# スポーツ関連本特集

体を動かすのにもぴったりのこの季節、今回はスポーツ関連本の特集です。運動部じゃない人も、体育祭やスポーツ大会で体を動かす機会が増えるかな。運動が得意の人でも楽しめる本も用意したので、ぜひ読んでみてくださいね♪

## 小説

『一瞬の風になれ』(全3巻)

佐藤 多佳子/著 講談社/発行 (Y913.6-サ)

知っている人も多いかと思いますが、やっぱり名作なので紹介します！第4回本屋大賞を受賞したこの作品は、幼馴染の新一と連の、陸上部での高校三年間を描いたお話です。ただ、「速くなる」という目標のために地道な練習を重ね、どんどん成長していく新一に影響され、陸上の才能を持ちながらも、練習に不真面目だった連も変わっていきます。

レースの緊張感、興奮、喜び、恐ろしさが克明に表現され、自分もいっしょに走っているような気分になります。物語が終わっても、二人の“かけっこ”はずっと続いていくんだろうなあ。読み終わると、無性に走りたくなりますよ！

『BOX!』 百田 尚樹/著 太田出版/発行 (Y913.6-ヒ)

成績優秀でひ弱な優紀と、勉強は出来ないけど運動神経抜群でケンカっ早い鎬矢(かぶらや)。正反対だけど、小さい頃から親友の二人。

鎬矢に誘われてボクシング部に入部した優紀が、ひとつひとつ攻防の技術を習得していく過程は応援したくなります。

本書を読むと、ボクシングはとても科学的なスポーツなのだと教えられます。

それと同時に、ボクシングの持つ危険性もきちんと説明されていて、

試合のシーンは息詰まるような緊張感があります。

ちなみに、タイトルの「BOX」は、“ボクシングをする”という意味の動詞です。

その他 ♪『バッテリー』あさの あつこ/著 (Y913.6-ア)

♪『DIVE!!』森 絵都/著 (Y913.6-モ)

♪『リバウンド』E・ウォルターズ/著 (Y933.7-ウ)



## ノンフィクション

『ダンス・ラブ☆グランプリ』

長谷川 昌一/著 主婦の友社/発行 (Y781.4-ハ)

本書は、チアダンス未経験の少女たち23人が、全米チアダンス選手権大会で、チーム・パフォーマンス部門総合グランプリを獲得するまでの軌跡を記録したものです。コーチからも、個人のダンサーとしてのレベルはまだまだといわれる少女たちが、どうして観客を感動させる演技が出来たのか。その答えは、彼女たちのインタビューのなかでよく出てくる、「うちらしく」という言葉に表れているような気がします。自分たちらしく楽しんで踊る、その気持ちが観客にも通じるのではないかな。



『伴走者たち』 星野 恭子/著 大日本図書/発行 (Y369-ホ)

伴走とは、視覚などの障害のために一人で走ることが困難なランナーをサポートしながらいっしょに走ることをいいます。多くの伴走者が楽しんで走っている様子が印象的です。気持ちよく走るには、ランナーと伴走者がお互いに思いやる必要があります、という言葉が出てきますが、これは日常の人間関係においても大切なことだなあと感じます。

その他 ♪『スポーツ感動物語』(Y780-ス)

♪『スポーツにかかわる仕事なり方完全ガイド』(Y780-ス)

## マンガ

『SLAM DUNK』(全31巻)

井上 雄彦/著 集英社/発行 (Y726.1-イ)

主将の妹目当てで、バスケット部に入部した桜木花道(自称・天才)がバスケの才能を開花させていくお話です。

数々の名言、名場面を生んだこの作品。セリフを省き、絵のみで描ききった最後の試合は、あまりにも有名。読んでみると、自分もスーパープレーができるような気になってきます(現実には庶民シュートで精一杯)。そして、花道同様、バスケが大好きになっているはず！



その他 ♪『タッチ』あだち 充/著 (Y726.1-ア)

♪『キャプテン翼』高橋 陽一/著 (Y726.1-タ)